

銭形通信

Vol.13

春号



東北関東大震災において被災された方々に
心よりお見舞い申し上げます。

この震災で失ったもの…命、家、仕事、家族の団らん、地域の街並み等
又、得たもの…絆、人の親切、全世界の人々の真心

この地球の上で居住をさせていただいていると云う事を改めて感じる事がで
きました。いろんな面で考えさせて頂く時かと思えます。

みんなで頑張りよう！！

(有)銭形企画 代表取締役 上野初子



Activity Report

動物いっぱい！ 料理もうまっ！！

ブルーメの丘

4月になりました。今年の冬は、例年になく寒い日が続きましたね。いつもなら3月中旬くらいから春の息吹を感じるのですが、今年は3月の末まで雪がちらつき、本当に春が来るのかと心配になるほどでしたが、4月になり気温が徐々に上がってきて、各地で順々に桜が咲き始めました。

ここぞとばかりに我がデイサービスは、春を満喫すべく、花どころで有名なブルーメの丘に行ってきました。



名神高速道路、八日市 IC を降りて走ること約 20 分。霊峰、綿向山を東に望む小さな田舎町滋賀県日野町。その町のはずれに広大な敷地を持つ農業公園ブルーメの丘。ドイツにあるバイエルン地方の農村をテーマに作られたヨーロッパ風の建物が建ち並び、その面積は約 35 万㎡。中には



花畑、釣り堀、ゴーカートや動物ふれあい広場等、様々な遊び場があります。

到着した一行は、まず腹ごしらえ。バイキングやイタリアンのお店でおいしい料理を堪能しました。

お腹がいっぱいになったところで、ここからが今回の目的。羊や馬など普段目にする機会が少ない動物達と触れ合ったり、今が見頃を迎えた菜の花畑を散歩しながら見て回りました。満開のチューリップを見られなかった事が残念でしたが、のんびりと楽しい時間を過ごすことができました。少し遠出をして、ゆっくりするのもたまにはいいですね。

Information

人事異動のお知らせ

弊社では新年度に際し、下記の通り人事異動を行いましたのでお知らせ申し上げます。

記

○平成 23 年 3 月 31 日付

新職名	氏名	備考
退職	松井 益江	旧職名：銭形企画訪問介護事業所 管理者
離任	上原 啓輔	旧職名：L e t ' s ゼニガタ サービス提供責任者

○平成 23 年 4 月 1 日付

新職名	氏名	備考
銭形企画訪問介護事業所 管理者	上原 啓輔	L e t ' s ゼニガタの管理者を兼任
銭形企画訪問介護事業所 サービス提供責任者	笹島 真基子	4 月 1 日以降、介護職員基礎研修修 了資格取得日をもって着任予定
L e t ' s ゼニガタ サービス提供責任者	竹嶋 好枝	銭形企画訪問介護事業所のサービ ス提供責任者を兼任

新しいスタッフのご紹介

かわかみ よしこ
川上 羨子
3月入社
ホームヘルパー

利用者様に心から接したいと
思います。宜しくお願いします。

ふかお けいこ
深尾 桂子
3月入社
ホームヘルパー

新しい職場ですが親切な職員に
囲まれ楽しく頑張っています。
どうぞよろしくお祈りします。

みよし しんじ
三好 眞司
3月入社
ホームヘルパー

“真心”
込めて頑張ります。

新年度は、上記の新入ヘルパーを含
め、介護福祉士 14 名、介護職員基礎研
修修了者 3 名、ヘルパー2 級 22 名、合
計 39 名の体勢でヘルパー事業を展開し
て参ります。今後ともよろしくお祈り申
し上げます。

Column

ヘルパーつれづれ日記

新年度を迎え、作り直した職員名簿を眺めながら、「うちのヘルパーさんの顔ぶれも若くなったものだなあ。」と、ふと感じることがありました。

この数年、創立時からいたヘルパーも高齢などを理由に徐々に引退し、年度末には、長年訪問介護事業の管理者を勤め、この『つれづれ日記』でもお馴染みであった松井さんが引退したことで、当社では職員の“世代交代”がより印象付けられたように思います。

会社に若い人たちが集うことは喜ばしいことですが、やはりベテラン職員の経験や智恵というものは社会の貴重な財産です。とりわけ介護サービスが今日のようにまだ世間に定着していなかった 10 数年前、「自分達が介護の問題を何とかしなければ」と、新しい業界に飛び込んだいわば“先駆者”と呼べる人たちがリタイアしていくことには、寂しさと同時に何か心細さのようなものを感じます。

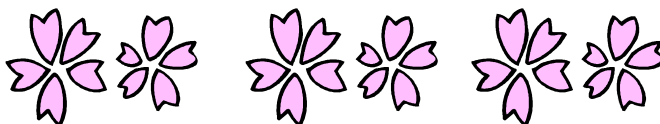
「私たちはしっかりと先輩たちの志を継承できているのだろうか・・・」、そのような思いに駆られたりもします。

この春、突如として東日本を襲った大震災では、その甚大な被害や犠牲に大きな悲しみを抱く一方で、日本人特有の助け合いや連帯の精神が、被災地だけでなく、いまこの国全体を支える希望の光となっていることに気付かされます。

介護保険制度、障害者自立支援制度と介護の社会化が進み、介護職という仕事の一つのサービス業として浸透した今日であっても、「みんなで助け合う」という介護行為そのものの根本にある精神は失ってはならないものであり、またそれこそが、介護職の拠り所とすべき最も大切な職業理念の一つであるということ、被災地の避難所で寄り添い、互いに助け合う人々の姿から改めて考えさせられたように思います。

“いま、私たちに出来ること”。10 数年前、先輩たちが介護という深刻な社会問題を前に抱いた思いは、いまの国民一致の合言葉に通じるものがあると思います。私たち銭形企画はこのように時だからこそ初志に立ち返り、自分たちに出来ることは何かを真剣に考え、行動してゆきたいと考えます。

[執筆：上原啓輔]

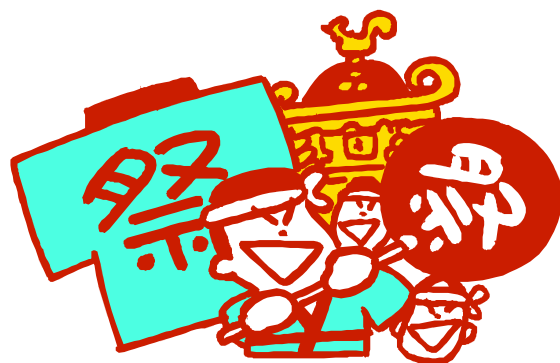


「ぜにがた祭りin七夕, 2011」開催

銭形企画では、日頃のご愛顧に感謝して今年も“ぜにがた祭り”を開催します。
今年も例年通り暑くなるかもしれませんが、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



毎年大盛況の
本格屋台!

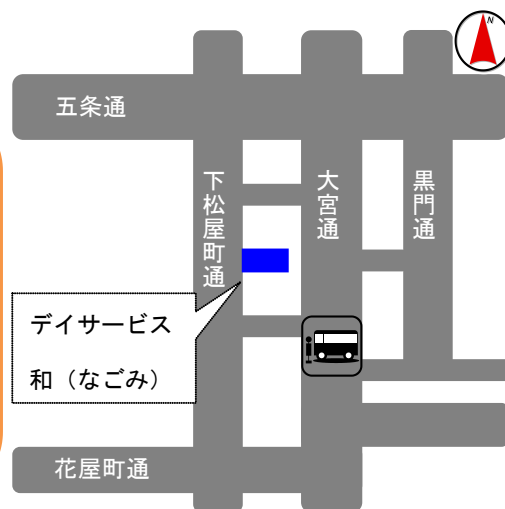


今年の景品は?
ビンゴ大会!



《日 時》 平成 23 年 7 月 3 日 (日)
《場 所》 (有)銭形企画 デイサービス和(なごみ)
京都市下京区丹波街道町 298 番地

※ 市バス 206 系統「島原口」下車 徒歩 5 分
※ ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。



日 時：5月18日(水)
ところ：デイサービス和(なごみ)
メニュー：チーズケーキ
コーヒーや紅茶などとセットで¥100です。
皆さんお誘い合わせのうえ是非お立ち寄り下さい。

『銭形通信 Vol.13 春号』

発行元：(有)銭形企画 〒600-8365 京都市下京区丹波口通大宮西入丹波街道町 298 番地
TEL075-353-4880 (代) FAX075-353-4891 E-mail : mail@zenigata-kikaku.jp

編 集：高田 暁仁(たかだ あきひと)

「銭形通信」は(有)銭形企画の情報の公表の一環としてご利用者様ならびに関係機関の皆さまにお渡ししております。